

第20回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会

次 第

- 1 報告事項
 - (1) 経過報告
 - (2) 持続性確認結果について
- 2 その他等
今後の予定

日時:平成27年9月11日(金)
13時30分～15時30分

場所:高知県オフセット・クレジット認証センター
(一般社団法人高知県山林協会内) 会議室

「第 19 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会」議事概要

日 時：平成 27 年 3 月 30 日(月) 14:00～16:45

場 所：一般社団法人 高知県山林協会 1F 会議室

出席者：小林紀之委員長、酒井敦副委員長、加藤真委員、仲尾強委員、西村武二委員
事務局 小松句美、三好一樹、宇久真司、二宮美帆、中野比菜子
吉川聖真、森本祐平、川竹尚美

議事

1 報告事項

(1) 経過報告

(2) 高知県版 J-クレジット制度の変更・更新について

2 審査事項

登録申請プロジェクトに対する妥当性確認結果に基づくプロジェクト登録について

3 その他

今後の予定

議事概要

1 報告事項

(1) 経過報告

1) 第 18 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会の議事概要

- ・ 1 月 21 日(水) 13:30～15:30 に(一社)高知県山林協会 1F 会議室で開催。
- ・ 第 17 回認証運営委員会で排出削減系方法論の追加が審議・承認され、平成 26 年 8 月 15 日付けで J-クレジット制度事務局に変更申請書を提出し、平成 26 年 8 月 19 日に受理されたことを説明。
- ・ 平成 26 年 12 月 26 日の第 4 回 J-クレジット制度運営委員会で高知県版 J-クレジット制度の変更について審議されなかった経緯について説明。
- ・ 平成 27 年 1 月 20 日の第 5 回 J-クレジット制度運営委員会で地域版 J-クレジット制度の変更について審議されたことを説明。
- ・ 第 5 回 J-クレジット制度運営委員会の結果を受け、必要な文書修正を行うことが承認された。

2) 登録申請プロジェクト関係の経過

- ・ 1 月 30 日に四万十市役所からプロジェクト計画開始届が提出。
- ・ 一般財団法人 日本品質保証機構に妥当性確認を依頼。
- ・ 2 月 24 日に現地審査実施、3 月 16 日に妥当性確認報告書を発行。

3) 高知県版 J-クレジット制度の普及促進

- ・ 愛知県で開催されたマッチングイベントに参加、出展し、高知県、四国のプロジェクト紹介、オフセット商品の展示を行った。

(2) 高知県版 J-クレジット制度の変更・更新について

(変更)

- ・第 18 回認証運営委員会での結果を受けて、実施要綱の変更を行った。
- ・第 6 回 J-クレジット制度運営委員会において、第 5 回 J-クレジット制度運営委員会の審議結果に則したものであることが確認された。

(更新)

- ・平成 27 年 2 月 20 日付けで地域版 J-クレジット制度更新申請書を J-クレジット制度管理者に提出した。
- ・第 6 回 J-クレジット制度運営委員会において、文書確認の結果は更新申請にあたり特に問題なく、更新が承認された。

2 審査事項

- ・登録申請プロジェクトに対する妥当性確認結果に基づくプロジェクト登録について
- (1) 「高知県四万十市役所市有林間伐推進プロジェクト（温室効果ガス削減）」
- ア 「高知県四万十市役所市有林間伐推進プロジェクト（温室効果ガス削減）」の申請書、妥当性確認報告書の概要説明
 - イ 登録が承認された。

3 その他

- ・今後の予定として、第 20 回委員会については 8 月頃に開催予定。

高知県版J-クレジット制度の普及促進

◆研修会の開催等

4月28日	「（高知県林業振興・環境部）振興課関係業務担当者会全体会」（高知城ホール） 出席者：高知県 林業職員 85名
5月11日 ～5月13日	「林業事務所担当者会」（5林業事務所） 出席者：管内市町村、森林組合、林業事業体等 250名
5月14日	「平成27年度市町村森林土木担当職員研修会」（高知商工会館） 出席者：市町村 森林土木担当者 84名

◆イベント出展

5月30日 ～31日	「足立区地球環境フェア2015」（東京都足立区） 来場者：22,000名（2日間合計） 足立区が高知県の森林吸収J-VERのほか、秋田県八峰町、新潟県阿賀町のクレジットを購入し、イベントの開催に伴い排出されるCO2をカーボン・オフセット。 昨年度に引き続き足立区から、カーボン・オフセットをとおし足立区民に森林をより身近に感じてもらうきっかけにしたいとの話があり、オープニング・セレモニーでカーボン・オフセット証明書の授与式を開催した。また、ブースを出展し、環境施策やJ-VERプロジェクト、環境貢献型商品（商品化予定含む）数点を展示、販売した。
6月21日	「第4回朝倉地区防災展」（ミタニ建設工業（株）本社） 来場者：地域住民 360名 ミタニ建設工業（株）が、環境に配慮した地域防災イベントを開催することで、地域住民の環境意識を同時に高めていきたいとの意向で、来場者の1日あたりのCO2排出量6kgを高知県の排出削減J-VERでカーボン・オフセットする。（参加者数を確定させるため、イベント開催後にオフセットする）

◆直近の高知県J-VERの活用事例

7月18、19日	土佐の宵まつり（お祭り）をカーボン・オフセット。 購入者：土佐の宵まつり実行委員会 活用クレジット：高知市の高知県J-VER 11 t-CO2 内容：祭りをとおし、市民に地域の環境保全と経済の両立について発信するため、実行委員会が鏡川流域の森林整備により創出されたクレジットを活用し、カーボン・オフセットを実施。
2015/8/17 (無効化完了日)	クレジット付き木製品の販売。 購入者：いの町 活用クレジット：いの町温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト ～森林整備で清流仁淀川を守ります～ 14 t-CO2 内容：いの町の町産材を活用したオリジナル商品（コースター・ストラップ・鉛筆立て）を作成し、販売した。購入者はクレジット付き商品を購入することで、購入者が排出するCO2の一部をオフセットし、販売者（いの町）は売上の一部を町内の森林整備の費用とした。
2015/9/2 (無効化完了日)	黒潮本陣（宿泊施設）の宿泊客が平成26年度に使用した電力使用量の一部をカーボン・オフセット。 購入者：黒潮本陣（中土佐町地域振興公社） 活用クレジット：高知県梶原町雲の上の間伐推進プロジェクト 41 t-CO2 高知県三原村温室効果ガス吸収プロジェクト 2 t-CO2 合計 43 t-CO2 内容：中土佐町と協働の森パートナーズ協定を締結しているmore treesの提案により、中土佐町内にある宿泊施設「黒潮本陣」が三原村と梶原町のクレジットを活用し、カーボン・オフセットを実施。